

沿革

- 1999年 5月 31日 ● 豊能町立保健福祉総合施設「豊悠プラザ」にて
デイサービスセンター(現リビング・リハGOALD) 事業開始
- 2000年 3月 27日 ● 特別養護老人ホーム(70床)事業開始
(特別養護老人ホーム祥雲館ブーケ、ガーデン)
- 2000年 4月 1日 ● 併設型ショートステイホーム(20床)事業開始
- 2000年 4月 1日 ● ケアプランセンター・在宅介護支援センター 事業開始
- 2001年 10月 1日 ● ヘルパーステーション(ヘルパーステーション祥雲館)事業開始
- 2008年 7月 1日 ● ショートステイホーム(ショートステイ・リビング祥雲館)事業開始
- 2008年 7月 1日 ● デイサービスセンター(リビング・シェア祥雲館あじさい)事業開始
- 2008年 8月 1日 ● 認知症対応型グループホーム(セカンド・リビング祥雲館)事業開始
- 2010年 4月 1日 ● 認知症対応型デイホーム(リビング・ホーム祥雲館すみれ)事業開始
- 2012年 11月 8日 ● 豊能町立保健福祉総合施設「豊悠プラザ」での福祉事業継承のため、
社会福祉法人豊悠福祉会を設立
- 2013年 4月 1日 ● 障がい福祉サービス事業所 祥雲館ひまわり 事業開始
特別養護老人ホーム祥雲館(22床)事業開始
- 2015年 8月 1日 ● 訪問看護ステーション祥雲館 事業開始
- 2018年 2月 1日 ● 介護タクシー(介護タクシー祥雲館はくば)事業開始
- 2019年 9月 1日 ● サービス付き高齢者向け住宅(30床)事業開始
障がい者グループホーム(7床)事業開始
放課後等デイサービス 事業開始
- 2020年 10月 1日 ● 児童発達支援 事業開始
- 2021年 4月 1日 ● 豊能町立たんぼぼの家 事業開始
- 2022年 4月 1日 ● 定期巡回訪問ステーション 事業開始
- 2022年 6月 1日 ● 相談支援センターこころんく 事業開始
- 2023年 4月 1日 ● 豊能町立生き生き老人デイサービスセンター
福祉用具貸与 事業開始予定
特定福祉用具販売 事業開始予定

LIFE COLLEGE GUIDE BOOK

人との出会い、つながりから、
学び合い、支え合いを通じて、
「人」として成長し続ける
「人生の学校」でありたい。

in TOYONOCHO



このまちで、人生を学ぼう。

社会福祉法人 豊悠福祉会

祥雲館

大阪府豊能郡豊能町吉川187-1

TEL: 072-733-2301 FAX: 072-733-2303

祥雲館 ヴィレッジ・豊悠
Shoukan Village
For You

大阪府豊能郡豊能町
吉川187-1

祥雲館 ヴィレッジ・彩
Shoukan Village
Sai

大阪府豊能郡豊能町
吉川36-1

祥雲館 ヴィレッジ・菫
Shoukan Village
Sumire

大阪府豊能郡豊能町
ときわ台2-15-2

祥雲館 ヴィレッジ・エン
Shoukan Village
En

大阪府豊能郡豊能町
東ときわ台6-12-8

障がい福祉サービス事業所
豊能町立たんぼぼの家
Tanpoponoie

大阪府豊能郡豊能町
ときわ台1-12-5

豊能町立生き生き老人
デイサービスセンター
Iki iki Day

大阪府豊能郡豊能町
光風台5-1-2

社会福祉法人 豊悠福祉会

祥雲館ヴィレッジ



人生の学校

このまちで、人生を学ぼう。

～すべての人が幸せな人生をおくるための「人生の学校」でありたい～

私たちは、関わりあるすべての方にとって、かけがえのない幸せな人生をおくってほしいと願っています。

そのためには、様々な触れ合いの中で「学びあう」ことが大切だと思います。

小さな子どもから高齢の方、障がいのある方、地域の方、スタッフ、様々な人たちが集い、支え合い、語り合い、そして学び合いができる場を提供していただける「人生の学校」のような法人でありたいと思っています。

法人理念

私たちの思い

- 1. 私たちは、祥雲館を必要とする全ての方々の思いに共感し支えます。
- 1. 私たちは、利用者を、地域を、仲間や法人を、愛し敬う心を大切にします。
- 1. 私たちは、人から家族へ、家族から地域へ、地域から社会への貢献の波をつくります。

Art

人間だからこそできる創造活動、その時
その場で生まれた思いやアイデア・共感・ひらめき・
協創される文脈・主観性



Science

科学的に裏付けられた活動・万人の中で
磨きあがられてきた思いやアイデア・理論・
文化・歴史・常識・標準化・客観性

これらを融合させ、イノベーションを起こします!

STRENGTH

力を引き出す

Continue To Grow
成長し続ける

5つの場

出会う人や人のつながりを大切にしながら、地域
の皆さまの、自分らしい暮らしをサポートします。

ASSISTANCE

支え合う

GET TOGETHER

集う

HOME

町づくり

LIVE TOGETHER

ともに暮らす

MESSAGE

福祉現場は、「自らの人生を学べる場」だと考えます。利用者・家族・地域住民・スタッフの皆が支え合う方法を考える中で、学び合いつつ、人が豊かに生きられる地域であり続けたいという思いが、この「人生の学校」という言葉には込められています。豊能町は、山々に囲まれていて、地域の枠がはっきりしているためか、お住まいの方々と将来の福祉ビジョンについて語る機会を頂くと、地域と福祉組織にとっての共通の目標を見つけやすく、これまで福祉にとっても理解のある町だと感じてきました。その点で言えば、この町は日本でも先駆的な福祉を通じた町づくりの可能性を秘めた地域だと私は思っています。その可能性こそが、私

自身のプレッシャーでもあり、楽しみでもあります。また、この祥雲館の強みは、スタッフ皆が地域思いであることです。新しいチャレンジでも、難しいケースへの対応でも乗り越えていくスピリッツがあることです。私の経営の基本と考える「ご利用の方々に幸せにすることを第一の組織使命ととらえ、職員が果敢に支援活動ができる変化を恐れぬ組織を創りつつ、職員の物心両面の幸福を追求するとともに、人間社会の持続可能な成長に貢献すること」という方針に常に立ち返りつつ、利用者・家族・地域住民・スタッフとともに、感謝の念と学びの姿勢で、この町の福祉向上に邁進いたします。



理事長 園田 裕紹



Access Map

祥雲館ヴィレッジ

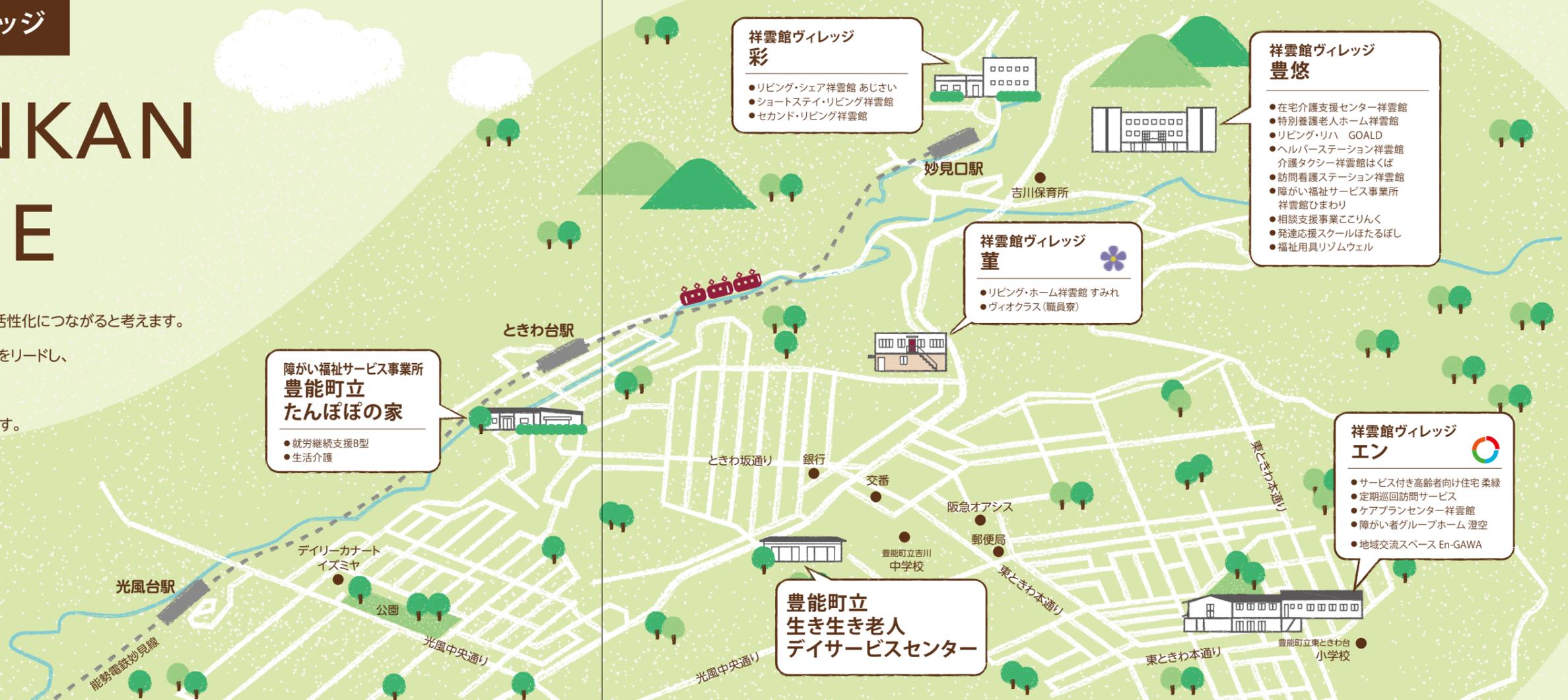
SHOUNKAN VILLAGE

私たちは、地域コミュニティの存続が地域の活性化につながると考えます。

祥雲館の持つ、専門性と多様性で、地域福祉をリードし、

地域コミュニティの存続のため、

地域の課題解決ヘリリーダーシップを発揮します。



ShoukanVillage

For You | 豊悠

吉川

大阪府豊能郡豊能町吉川187-1

居住支援、通所支援、在宅・相談支援、障がい支援のすべてがある、豊能町の福祉の中心的な役割を担う拠点となっています。福祉のチカラで地域を活性化できるようスタッフのひとりひとりが福祉実践家として地域福祉に関わり、問題解決、向上に取り組んでいます。



ShoukanVillage

Sai | 彩

吉川

大阪府豊能郡豊能町吉川36-1

祥雲館を必要とする高齢者が、気軽に集まり、通い、泊まり、住むことができるような施設を目指し開設した場所です。豊能町の長所でもある、自然・ひかり・暮らす人々を感じることができる建物です。



ShoukanVillage

Sumire | 菫

ときわ台

大阪府豊能郡豊能町ときわ台2-15-2

認知症対応型のデイサービスです。居心地の良いおだやかな雰囲気の中で、今ある能力、その人らしさを発揮していただけるように支援しています。また、同じ悩みを持つご家族同士で相談できる機会を設け、ご利用者だけでなく、そのご家族も支える取り組みも行っています。



ShoukanVillage

En | エン

東ときわ台

大阪府豊能郡豊能町東ときわ台6-12-8

“エン”には、「つながる」、「縁を結ぶ」という思いを込めています。高齢者、障がい者、子ども、地域の人々が行き交い、共に支え合う施設です。この場所で、必要とされているサービスや困りごとなどを共有し、さらなる地域福祉の充実をめざしています。



Welfare service office for people with disabilities

Tanpoponoie

豊能町立たんぽぽの家

ときわ台

大阪府豊能郡豊能町ときわ台1-12-5

豊能町手をつなぐ親の会など保護者が開設した簡易通所授産施設を母体とするたんぽぽの家は、その創始の精神「利用者の自立生活をめざす」を大切に受け継いでいます。令和3年、豊能町から運営委託を受け、就労継続支援B型、生活介護のサービス事業所として運営しています。



Iki iki senior citizen Day service center

豊能町立生き生き老人デイサービスセンター

光風台

大阪府豊能郡豊能町光風台5-1-2

豊能町立の施設で長年、地域住民に慕われているデイサービスセンターです。豊能町西地区の中心地という立地を活かして、当たり前の日常を過ごしていけるよう、地域の力を借りて、より良い「暮らし」を支えています。令和5年、豊能町から運営受託を受け、地域密着型通所介護事業を運営しています。



高齢者

居住支援

- ▶ 特別養護老人ホーム
- ▶ 高齢者グループホーム
- ▶ サービス付き高齢者向け住宅
- ▶ ショートステイホーム



特別養護老人ホーム 祥雲館 ガーデン

地域密着型ユニット型



この町に咲いている花のように、ガーデンという生活の場でご自身の想いやこだわりを職員と一緒に考え「この地域で暮らすことができよかった。」と感じてもらえるようなホームです。

特別養護老人ホーム 祥雲館 ブーケ

従来型

豊能町以外の人も入居できます。入居された方の生活を大切に、花束のように寄り添うケアをしています。また、ターミナルケアに積極的に取り組んでいます。

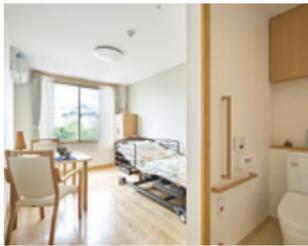


柔緑(やわみどり)

サービス付き高齢者向け住宅



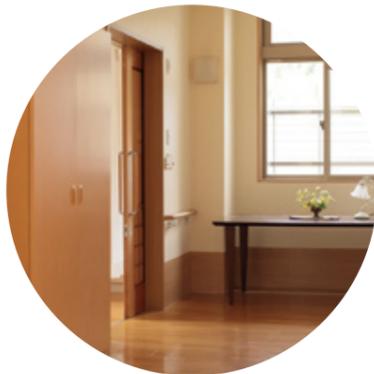
豊能町というゆったりした自然を感じる場所で、自分らしい生活を送っていただけます。地域の介護事業者と医療機関との連携体制を備えた住宅です。



セカンド・リビング 祥雲館

認知症グループホーム

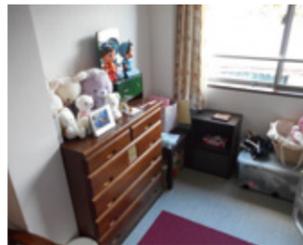
もう一つの我が家として、生活を送ることができる場です。認知症介護の専門性を追求し、居場所を創造します。



ショートステイ・リビング 祥雲館

ショートステイホーム

短期間のご利用でも、ご自宅のリビングのように過ごすことができるホームです。利用者のご家庭での生活スタイルを可能な限りホームで実践します。



「利用者の主体性を引き出す介護の実践」が

祥雲館 スタンダード

ファンレストテーブル、ファンムーブといった器具の導入、楽技介護の実践により、利用者が自らの意思で行動し、残存機能がフルに発揮される機会を大切に、介護職員にとっては移乗介助や入浴介助、排泄介助での負担軽減に取り組んでいます。



祥雲館で重視する取組み



スピリチュアルペインにアプローチする方法「五感対話法」

認知症をはじめ、自らの存在に対する問いや痛みを抱え、対話に困難を感じている人々のためのコミュニケーション法です。存在そのものへの痛みに寄り添うことを具現化。五感を活用し、介護者が介護を受ける方の想いや存在に近づき、理解し心を通わせることを目指しています。



人生のラストシーンをその方らしく

住み慣れた場所で、馴染みの方に囲まれて、旅立ちたいという利用者の想いを実現するため、施設・在宅を問わず、ターミナルケアの実践に取り組んでいます。死を忌み嫌うのではなく、生を包含するものと捉え、その方らしい生き方の最後を飾るよう取り組んでいます。



リーダー育成の仕組み

経験、年齢にかかわらず、自薦・他薦により、リーダー育成プログラムである、「HUMAN塾」や「未来塾」へ登用し、リーダーシップ、マネジメント、地域福祉等への知見を深め、将来のキャリアへの備えを明確にしています。

高齢者

通所支援

- ▶ デイサービスセンター



リビング・リハ GOALD



「歩けるようになりたい」、「現在の体力を維持したい」、「できることは最後まで自分でしたい」等、リハビリに対する様々な思いに応えるトレーニングを専門職だけでなく、多職種が関わり、リハビリを特別なこととするのではなく、日常として取り組んでいます。

リビング・シェア祥雲館 あじさい

ご自宅で過ごしているような一人ひとりのプライベートな空間の確保と希望に沿った活動ができる新しいデイサービスです。



リビング・ホーム祥雲館 すみれ

認知症高齢者の方のデイサービスです。認知症ケアの実践者が、利用者とその家族の暮らしを心身共にサポートします。また、認知症カフェなどの取り組みもしています。



豊能町立生き生き老人 デイサービスセンター

五感を刺激しながら、こころとからだの両方が健康になることができるようなサービスを提供する「リラクゼーション・デイ」です。

高齢者

在宅支援

▶ 訪問看護 ▶ 訪問介護

相談支援

▶ ケアプランセンター
▶ 在宅介護支援センター



ケアプランセンター祥雲館/ 在宅介護支援センター祥雲館

在宅介護についての各種相談に応じています。医療面等にも配慮しながら、住み慣れた町で安心して暮らせるように、多様なサービスや社会資源の利用を提案させていただきます。可能な限り、その人らしい暮らしを守ることができるようにケアプランを作成します。



ヘルパーステーション祥雲館/ 介護タクシー祥雲館 はくば

利用者が、自宅で自分らしい生活を送れるよう支援します。法人のもつ介護のノウハウを活かし、専門性の高い生活の支援を提供します。介護タクシーは、社会参加及び、日常生活に必要な外出を目的とした移送サービスです。



訪問看護ステーション祥雲館

「年を重ねても、病気になっても、自分らしく暮らしたい。」という思いを大切に、かかりつけ医師や病院、介護事業所と連携をとりながら在宅での療養をサポートします。

定期巡回訪問ステーション 祥雲館

24時間365日を通じて、自宅等へ介護職員が短時間の定期訪問を1日数回行います。困った時や緊急時にも対応します。



福祉用具リゾムウェル

福祉用具は在宅生活を支えるサービスのひとつです。福祉用具リゾムウェルでは、在宅介護サービスや高齢者入所施設等、地域事業所と連携して、ご利用者の生活の質が豊かになるよう支援します。その環境づくりを福祉用具はお手伝いします。お身体やお住まいの状況に応じて最適な福祉用具をご提案します。



障がい福祉サービス事業所 ひまわり 豊能町立たんぼぼの家

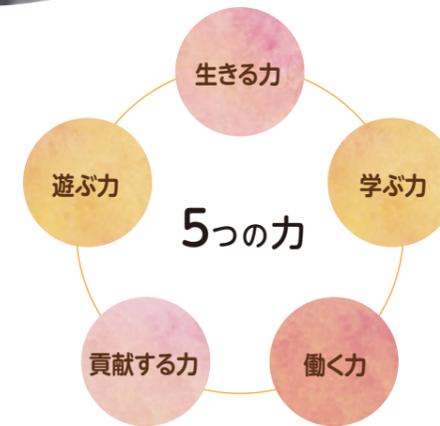
生活介護事業

5つのチカラをコンセプトに、園芸や調理、外出、自主製品の制作など様々なプログラムを通して様々な経験を重ねています。

就労継続支援B型



働きがいがあって、人としての楽しみを実現、一般就労に向けての基礎作りの場。作業内容は、施設全般の洗濯業務の請負、自主製品の製作、内職(タオル加工、チラシ折り、黒枝豆選別など)です。



相談支援センター ここりんく

障がいのある方やその家族から相談を受け、生活のことや働くことなどのサービスを利用するにあたっての支援を行い、地域生活を支えています。こうなりたいという姿の実現に向けて共に歩みます。



障がい者支援

- ▶ 障がい福祉サービス事業所
 - ・就労支援B型
 - ・生活介護(普通型・福祉先行型)
- ▶ 障がい者グループホーム
- ▶ 放課後等デイサービス
- ▶ 児童発達支援事業

障がい者
グループホーム
澄空(すみぞら)



障がいのある人が住みなれた地域でその人らしい人生を歩む。女性対象のグループホームです。障がいのある生きづらさを抱えた人たちが、人と人とのつながりの中で自分らしくいられること、そして、ここの豊かな暮らしをサポートします。

放課後等デイサービス
児童発達支援
発達応援スクール
ほたるぼし



子ども時代の体験や、心の持ち方は人生の礎となります。私たちは、豊能町の自然豊かな地域の中で家族や地域住民と共に子どもたちの個性を生かして成長を育む支援をします。

町おこしプロジェクト

- ▶ 祥雲館町おこしプラザ
- ▶ 笑雲Café
- ▶ 地域交流スペース En-GAWA

祥雲館
TOYONO COLLECTION
トヨノコレクション 2022
多世代がオシャレを楽しむ1日



祥雲館TOYONOCOLLECTION



森の芸術祭

自分らしくいられる社会に! /

We change the future

未来は私たちが変わる

「人」が財産、「つながり」に価値を見出す実践活動です。豊能町の魅力を福祉の力でプロデュースします。

祥雲館町おこしプラザ

協働、連携ではなく、協創 (Co-Creation) による地域貢献活動を定期的に開催しています。

【主なイベント】

- 森のフェスティバル
- 森の芸術祭
- TOYONO COLLECTION

笑雲Café

「地域福祉」をキーワードに、その時々話題にあったテーマで、地域のみなさんと対話する場です。身近な場で必要とされているサービスや、困りごとなどを共有し、さらなる地域福祉の充実を目指しています。

SDGs活動

「誰一人取り残されない地域、お節介士を増やす!」を目指して、地域全体が、日頃からSDGsの意識をもち行動できるよう、身近な地域課題について考え、挑戦しています。

地域交流スペース En-GAWA

施設の中と外を繋ぐ、支え合いが集まる縁处です。地域の人と人を結び付け、些細なことも相談し合える場所であり、支え合う人たちが町に広がる場所です。



森のフェスティバル

